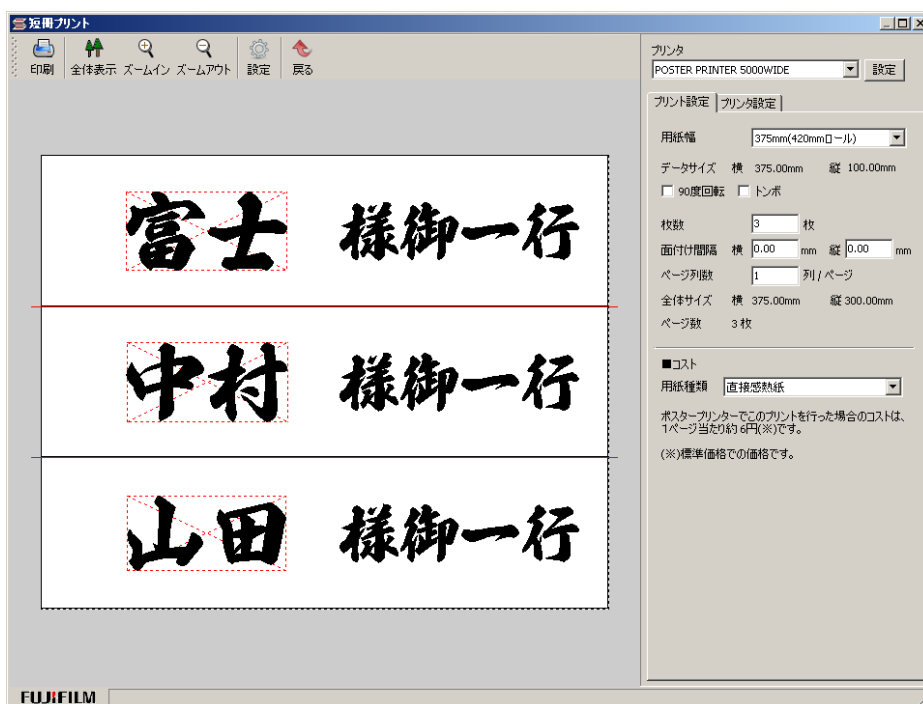
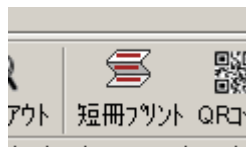


# 短冊プリント

POSTER PRINTER 5000WIDE や  
POSTER PRINTER 4000/4000WIDE  
を使い、連続した短冊状のプリントを行う  
場合、この短冊プリント機能を使用すると  
便利です。

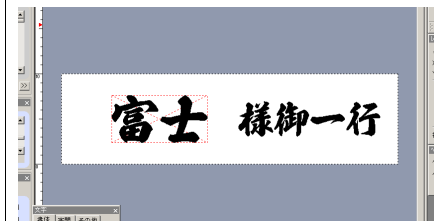


以下、POSTER PRINTER 5000WIDE でのプリントを例にとり、説明します。

## 1 短冊データを作成する

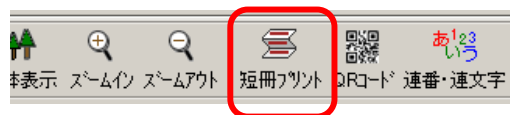
連番・連文字の作成などを行い、1短冊分のデータを作成します。

⇒「第2-5章 文字メニュー「連番・連文字」」参照

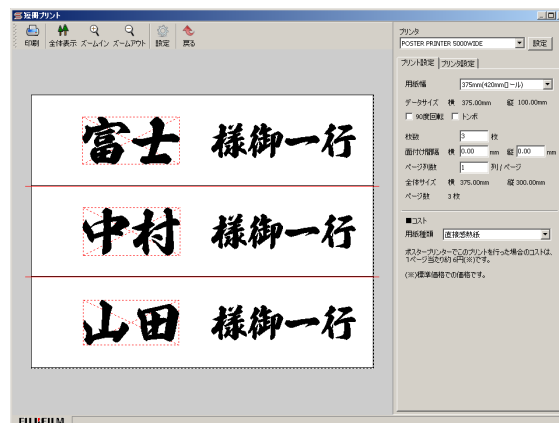


## 2 短冊プリント画面を開く

[ファイル]-[短冊プリント]、もしくは[短冊]アイコンをクリックします。

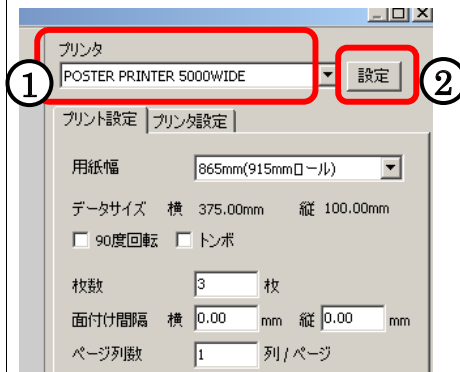


『短冊プリント』ウィンドウが開きます。

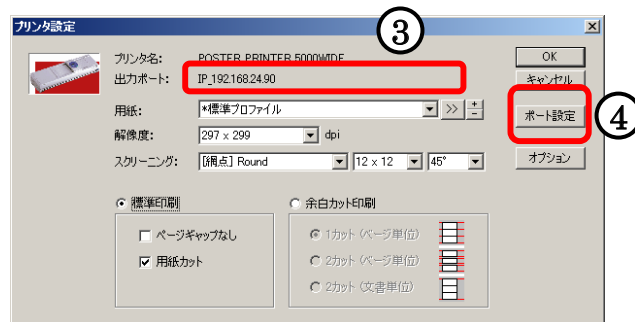


### 3 プリンタ・用紙の設定

使用するプリンタを選択します (①)。

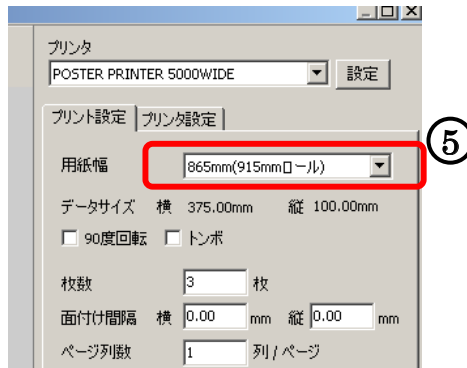


【設定】ボタン (②) をクリックし、『プリンタ設定』ダイアログボックスを開きます。



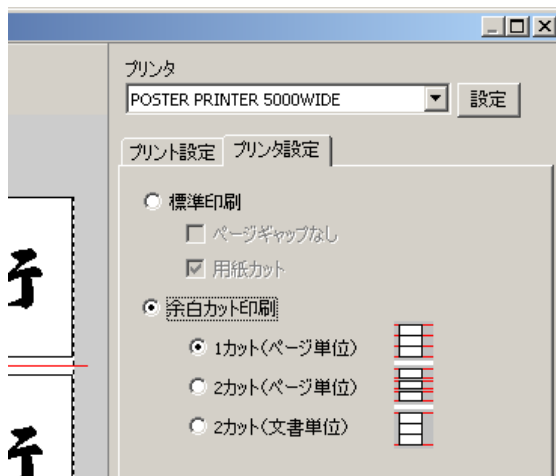
出力ポートの設定がされているかどうか (③) を確認します。  
出力ポートの欄が空の場合、【ポート設定】ボタン (④) より出力ポートの設定を行います。  
設定が終わりましたら、『プリンタ設定』ダイアログボックスを閉じます。

プリンタにセットされている用紙に合わせ、用紙幅 (⑤) を選択します。



## 4 プリンタ設定 (カット設定など)

プリンタ特有の設定を行います。  
(下記は POSTER PRINTER 5000WIDE の場合です)



### 標準印刷

個々の短冊の余白を十分にとるプリント方法です。

### 余白カット印刷

短冊間の余白を詰め、更に短冊間でカットを行うことができるプリント方法です。

### ページギャップ無し

ページ間の余白を詰めます。

### 用紙カット

ページの終わりにカットを行います。

#### 1カット（ページ単位）

複数ページの始めと終わり、中間にカットを行います。  
カット位置は短冊データのやや外側になります。

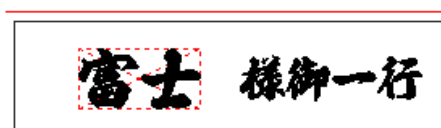
#### 2カット（ページ単位）

複数ページの始めと終わり、中間にカットを行います。  
カット位置は短冊データのやや内側になります。

#### 2カット（文書単位）

複数ページの始めと終わりにカットを行います。  
カット位置は短冊データのやや内側になります。

<カット位置のイメージ>



#### ■ 1カット（ページ単位）

※ 前後合わせて 6mm 程度の余白が短冊データに付加されます。



#### ■ 2カット（ページ単位）



※オートカット機能は POSTER PRINTER 5000WIDE の場合のみ、使用可能です。

※カット後の短冊の実際の幅は、プリンタの個体差やソフトウェアのオーバーラップの設定などにより前後する事があります。

## 5 プリント設定

短冊データの配置方法などの設定を行います。



### 90度回転

データを 90 度回転してプリントします。

### トンボ

トンボを付けてプリントします。

### 枚数

面付け枚数を入力します。

### 面付け間隔

データとデータの間隔を入力します。

### ページ列数

何列を 1 ページに収めるかを入力します。

## 6 プリントを行う

[印刷]アイコンをクリックし、プリントを行います。

